



まちの

町公民館で一足早い ハロウィーンまつり

「ハロウィーンまつり」が10月12日に町公民館で開催されました。

町ALITのアリーさんのほか、近隣市町村のALITとボランティアの方の協力のもと、子どもたちと一緒にカボチャにそれぞれ絵を描いたり、カボチャの中身をくり抜いた「ジャック・オー・ランタン」作り、手作りのお化け屋敷などで、ハロウィーンまつりを楽しみました。

また、魔女やカボチャなどの衣装をした子どもたちは、公民館内を歩いて回り、大人たちに「トリック・オア・トリート（お菓子をくれないといたずらをします）」の掛け声をかけてお菓子をもらっていました。



スポーツセンター閉館事業を開催

15チームが参加 ソフトバレー大会

町スポーツセンターの最後の事業「未来へつなげ！スポーツソフトバレーボール大会」が9月30日に町スポーツセンターで開催され、約200人が会場を訪れました。

大会には、ジュニアの部4チーム、一般の部11チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。また、参加者たちは、長い間お世話になった感謝を込めて記念写真を撮影するなど、一人一人が思い出を残していました。

くんねっぷ大感謝祭& オホーツクキッズダンス大会



町商工会主催の「くんねっぷ大感謝祭& オホーツクキッズダンス大会」が、10月14日に銀河公園で開催されました。

吹奏楽演奏やキッズダンスのステージのほか、たれカツ丼フェスタやくんねっぷマルシェ、北海道の大食い女王のアンジェラ佐藤さんを招いての大食い対決、タマネギ・ジャガイモの詰め放題などさまざまなイベントが行われ、会場が盛り上がりました。

この日は、青空の広がる秋晴れで会場を訪れた大勢のお客さんは、秋を満喫した様子でした。

わだいの



居小カメラ美術授業

カメラを扱う、美術の授業に取り入れることで児童たちの見る力、感じる力、つくり出す力を培うことを目的に、広告写真家の大滝恭昌さんなど3人のプロカメラマンを招き、9月25日にカメラの授業を行いました。

カメラの使い方や撮影の仕方などを学び、実際にカメラを使って撮影。児童たちは良い写真を撮るのには、難しいけれど楽しかった」と話していました。

訓子府高校恒例のマラソン大会が、9月30日に行われました。

男子38人、女子46人の合わせて84人が参加し、男子18km、女子12kmのコースを走りました。

この日は、好天に恵まれ、参加者は、元気にいっぱい走り、汗を流していました。

訓高マラソン大会



わくわく園のおまつり

わくわく園のおまつりが、9月26日に行われ、園児たちは手づくりのみこしを担ぎ、園内グラウンドを歩きました。クラスごとに制作したみこしを保護者らに見守られながら、元気いっぱい披露していました。

わくわく園のおまつり

わくわく幼稚園消防クラブ



園児がポスター配布し「火の用心」

秋の火災予防運動（10月15日～31日）にちなんで、わくわく幼稚園消防クラブの園児約100人が9月27日、町内の企業など98か所を回り、防火を呼びかけました。

法被（はつぴ）を着た園児が、自分たちがモデルとなったポスターを配布し「火事に気を付けてください」と呼びかけていました。

また、10月16日には防火パレードと放水体験を行いました。

防火を呼びかけることも、園児たちは「火遊びはしません」などと誓っていました。

